

令和7年5月15日



担当課	高齢者・地域福祉課
担当者	奥野、小南
電話	(073) 435-1063
内線	5260,5268

令和7年度民生委員・児童委員大会の開催について

本大会は、民生委員・児童委員の資質向上と今後の民生委員活動を充実・発展させるため、毎年行われており、第1部の式典では、民生委員・児童委員として永年功績のあった方々に、和歌山市長感謝状及び和歌山市社会福祉協議会会長表彰の贈呈を行っています。

なお、各感謝状・表彰の基準については、次のとおりです。

感謝状等基準	民生委員・児童委員	受賞者
① 和歌山市長感謝状	永年勤続10年以上	6人
② 和歌山市社会福祉協議会会長表彰	永年勤続7年以上	12人

開催日時：令和7年5月22日（木）13：00～

場所：和歌山城ホール 大ホール

参加者：民生委員・児童委員 712人（予定）

第1部 式典 13：00～14：00頃

第2部 講演 14：00～15：30頃
テーマ 「おたがいさまの心がつくるあったかい地域のつながり」（講演）
講師 ドキュメンタリー監督
信友 直子（のぶとも なおこ）氏

※詳細は、別紙のとおり

第 1 部 式 典

1. 開 会 宣 言 和歌山市民生委員・児童委員協議会副会長 武 内 優 子
2. 民生委員・児童委員物故者に対する慰霊黙禱
3. 民生委員・児童委員信条朗読 雄湊地区民児協 南 川 泰 秀
4. 和歌山市民憲章朗読 中之島地区民児協 那 須 賢 二
5. 国 歌 斉 唱
6. 和歌山市市歌斉唱
7. 開 会 の 挨 拶 和 歌 山 市 長 尾 花 正 啓
和歌山市民生委員・児童委員協議会会長 西 村 重 光
8. 表 彰 和歌山市長感謝状
和歌山市社会福祉協議会会長表彰
9. お 祝 い の 言 葉 和歌山市社会福祉協議会会長 森 田 昌 伸
10. 来 賓 祝 辞 和歌山県知事 職務代理者
和歌山市議会議長 丹 羽 直 子
和歌山県民生委員児童委員協議会会長 松 下 明
11. 来 賓 紹 介
12. 主 催 者 紹 介
13. 受賞者代表挨拶
14. 大 会 宣 言 和歌山市民生委員・児童委員協議会副会長 高 倉 理 行
15. 民生委員の歌斉唱
16. 閉 会 の 挨 拶 和歌山市民生委員・児童委員協議会副会長 中 嶋 滋

第2部 講演

テーマ

『おたがいさまの心がつくるあったかい地域のつながり』

ドキュメンタリー監督

のぶ とも なお こ
信 友 直 子 氏



©萩庭桂太

〈経歴〉

1961 年広島県呉市生まれ。父・良則、母・文子のもとで育つ。

1984 年森永製菓入社。広告部で社内コピーライターに。

1986 年制作会社テレパック入社。テレビ番組制作の道へ。

1995 年から制作会社フォーティーズに入社後、2009 年自身の闘病を記録した「おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」を発表。

2010 年独立してフリーディレクターになった後、2013 年ごろから自身の父母を被写体として家庭内介護の様子を記録し始め、2016 年、17 年に「娘が撮った母の認知症」第 1 弾、第 2 弾としてフジテレビで放送される。これが大きな反響を呼び 2017 年「ぼけますから、よろしくお願いします～私の撮った母の認知症」としてまとめられ BS フジで放送された。こちらも好評を博し劇場公開へとつながった。

2018 年に『ぼけますから、よろしくお願いします。』で長編監督デビュー。全国の映画館や上映会で 25 万人を動員する大ヒットとなる。

〈主な受賞歴〉

ザ・ノンフィクション「おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」（フジテレビ／2009 年）

・ニューヨークフェスティバル銀賞 ・ギャラクシー賞奨励賞 ほか

映画『ぼけますから、よろしくお願いします。』（2018）

・2019 年度文化庁映画賞 文化記録映画大賞

・ぴあ映画初日満足度 1 位（2018 年 11 月 3 日ぴあ調べ）

・2018 年 第 92 回キネマ旬報ベストテン文化映画 第 3 位 ・第 43 回日本カトリック映画賞

・2018 年度 全国映連賞 特別賞 ・第 36 回日本映画復興奨励賞